

令和5年度 校区别座談会を開催



J Aは6月14日から16日にかけて、各校区で校区别座談会を開催しました。

J A職員が総代会資料の説明を行い、質疑応答では数多くの意見・要望を賜りました。

今回の意見・要望を受け、各部門で検討し、今後の事業運営に反映していきます。

また、意見・要望に対する回答につきましては、J A広報誌「たねやく」8月号にて掲載予定です。

組合員の皆様のご出席誠にありがとうございました。

種子屋久農協園芸振興会連絡協議会 県通常総会出席および役員研修を実施



種子屋久農協園芸振興会連絡協議会は6月6日、J A会館大ホールで行われた県農協野菜部会協議会通常総会に出席しました。令和5年度も引き続き、食の安心・安全への取り組みを強化するとともに、増収や高品質化に向けた取り組みや新型コロナウイルスが収束する中で販売促進活動の展開による消費拡大に取り組むことが決議されました。総会終了後に、役員の視察研修を実施し、県経済連の食品総合研究所と今年4月に設置された植物病院を訪問しました。食品総合研究所では食の安心・安全につながる「残留農薬自主検査」の取り組みを行っていて、研究所職員からその意義や検査方法の説明を受けました。植物病院では、基腐病などの新たな病気や害虫について、いち早く究明し対策を講じる為に作られ、東京大学や国内にいる100名ほどの植物医師と情報共有ができるとの説明を受け、参加した役員は理解を深めることができました。



種子屋久農協花き振興会 枝物栽培視察研修を実施



種子屋久農協花き振興会は6月16日、県農協花き部会協議会通常総会に合わせて、始良市にある鹿児島県森林技術総合センターを訪問し研修を行いました。同振興会は、枝物の県内外の産地の動向や、サカキ、シキミ、ヒサカキといった品種ごとの特性や収益性、同センターでのヒサカキの優良系統選抜の取り組みなどを研修し、試験圃場でヒサカキの系統の違いや栽培管理の注意点、挿木での増殖などについて学びました。



双子座
5/21
～6/21

【全体運】手厳しい指摘を受けるなどショッキングなことがあるかも。ただし反省して見直せば大きな方向転換に。転機です
【健康運】無理は禁物。ティータイムでリフレッシュ
【幸運を呼ぶ食べ物】ナス

J A たねやく
2023・7

4